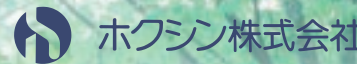


第67期中間事業のご報告

(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)



証券コード 7897

HOKUSHIN REPORT

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜わり、心より厚くお礼申し上げます。
ここに第67期中間期の事業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期累計期間における我が国経済は、根強い円高圧力及び軟調な株式相場により企業収益の成長が鈍化したものの、政府の経済政策への期待感が下支えとなり、設備投資は、小幅回復傾向にあり、個人消費においても、底堅い雇用所得環境を背景にやや改善がみられ、国内景気は一部持ち直しの状況で推移しました。一方、各国の金融政策や、EU情勢不安による世界経済への影響は不透明であり、景気の下振れが引き続き懸念される状況となりました。

当社と関係の深い住宅業界におきましては、住宅取得に伴う政府の補助金や減税などの優遇制度及び住宅ローン金利の一層の低下により新設住宅着工戸数は、貸家・分譲一戸建てを中心に伸び、平成28年9月時点で前年比6.0%増加となりました。

当該期間の業績につきましては、新設住宅着工戸数が好調に推移したことを背景に、主に建材向け製品及びフローア-基材用途向け製品の販売が伸び、売上高が増加しました。生産面においては、原材料である木材の伐採規制の強化等による輸入原材料費上昇の影響がありましたが、原油安によるエネルギー費の低下、販売好調に伴う生産フル稼働及び、原材料リサイクルによる歩留まり向上や生産性向上を目指した設備改善により製造原価を低減することができました。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は57億35百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益は3億96百万円（同342.7%増）、経常利益は3億90百万円（同285.2%増）、四半期純利益は繰延税金資産の計上などにより4億9百万円（同347.9%増）となりました。

住宅業界におきましては、消費税先送りにより駆け込み需要の期待はできなくなったものの、政府の各種住宅支援策に加え、歴史的な住宅ローン低金利が追い風となり、底堅く推移するものと予測されます。

このような状況の中、建材製品向けの販売量確保とフローア-基材用途向け製品の拡販に加え、構造用製品と汎用製品の販売に注力し、効率的な生産を更に推し進め、数量、価格ともに安定して市場に供給できるよう努めます。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き暖かいご支援とご指導を賜わりますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
入野哲朗

平成28年11月

私たちは、持続的な地球環境保全のために、継続的改善を通して、お客様が満足し、社会に貢献する製品の安定供給を実現します。

ISO・環境改善活動について

当社は「環境品質方針」を定め、品質マネジメントシステム (ISO 9001:2008) 及び環境マネジメントシステム (ISO14001:2004)の活動を展開してまいりました。

特に近年では、社内で発生する木粉のマテリアル利用及び解体材等リサイクル木材チップの利用促進を進め、環境負荷低減に努めるとともに、平成26年には木粉製造設備 (写真) を設置し、社内発生分のみならず、近隣企業やお客様から発生するバイオマスの残材をサーマルリサイクルしており、循環型社会形成の一翼を担っております。

ISO推進室では、平成28年9月よりISOの2015年版の運用を開始しました。既に「リスクと機会」の取り組みや「パフォーマンス重視」の活動を早くから展開し、「スターウッドラインの生産性が過去最高を記録」(平成28年7月) などの成果が上がっております。



当社の製品について

「構造用スターウッド」

「構造用スターウッド」は地球環境に優しいエコ素材であり、耐震性を高める耐力性能や、壁内結露を防ぐ透湿性能が評価され、木造住宅の耐力壁面材として広く採用されております。

国土交通省による建築基準整備促進事業において、「木造建築物における壁倍率の仕様の追加に関する検討」として、木造軸組工法及び木造枠組工法での「構造用MDF」の告示化仕様の検討が行われました。その結果が本年4月22日に報告され、得られた知見の範囲で平成28年度に基準の見直しを行う予定と報告されています。

また、住宅の高耐震性が求められることが増えた現在では、本検討において示された構造用MDFを用いた高倍率仕様は、お客様に、より使いやすくご満足いただけることと信じております。



フローラー基材用途の拡大

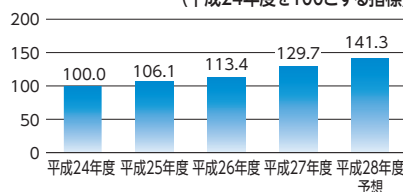
スターウッドTFBのフローリング用途への販路が拡大しています。

板面表面が緻密でかつ硬いことに加え、水やフローリングワックスによる膨張が少ない特徴を、お客様からご評価いただいております。

現在、更に幅広くご使用いただけるように、フローリングワックスによる膨張をもう一段小さくしたフローリング用MDFの開発に取り組んでおります。

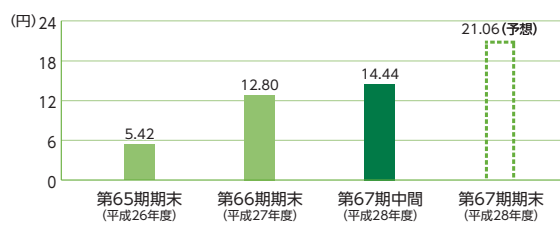


フローラー基材用途の販売実績
(平成24年度を100とする指標)

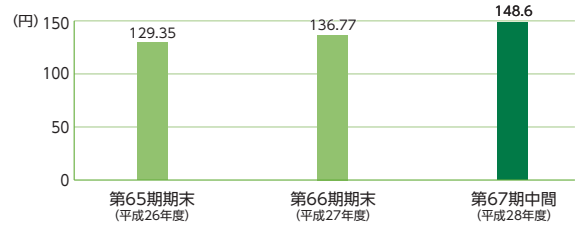


業績ハイライト

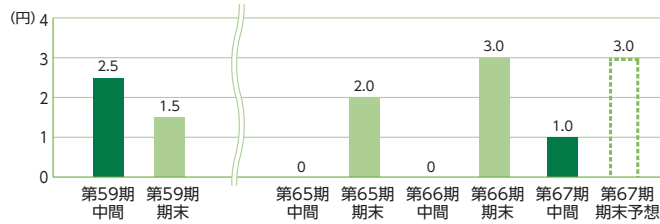
1株当たり四半期純利益



1株当たり純資産



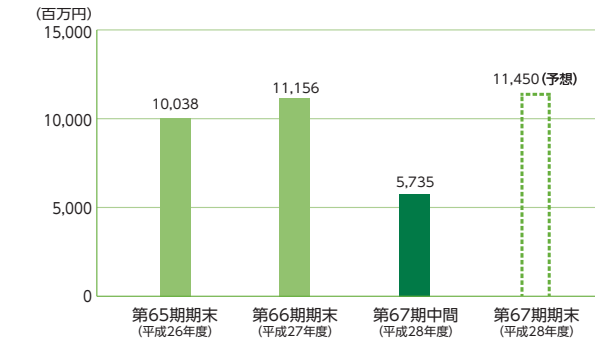
配当推移



決算の概要

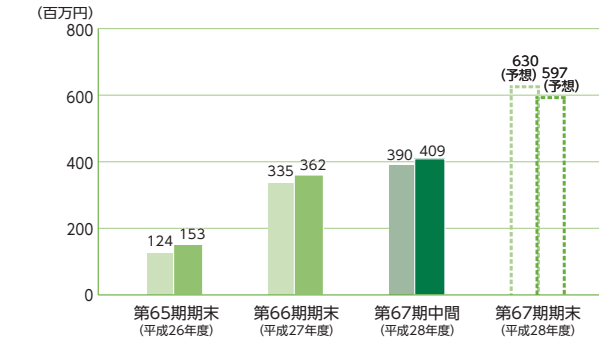
売上高57億35百万円 (前年同期比+10.5%)

売上高



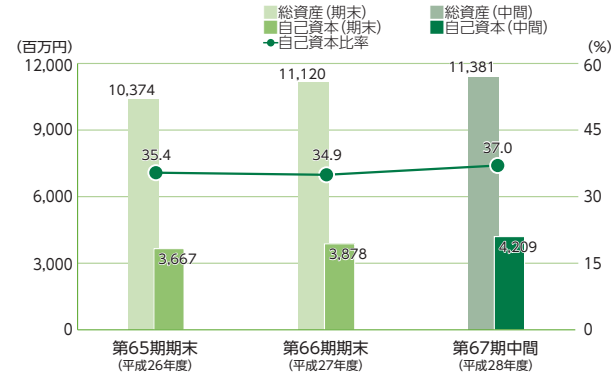
経常利益3億90百万円 (同+285.2%)
四半期純利益4億9百万円 (同+347.9%)

経常利益 / 四半期純利益



自己資本比率37.0% (前期末比+2.1%)

総資産 / 自己資本 / 自己資本比率



会社の概要と株式の状況 (平成28年9月30日現在)

特別口座(注)で株式をご所有の株主の皆様へ

単元未満株式の買取請求について

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満(1~99株)については市場での売買はできませんが、当社に対して買取請求をすることができます。三井住友信託銀行株式会社 証券代行部より「単元未満株式買取請求書兼取次請求書」を受け取り、必要事項をご記入、お届出印をご押印のうえ、ご提出ください。

特別口座から証券会社の口座への振替申請について

特別口座に記録されている株式については、特別口座のままでは売買できません(単元未満株式を除く)。さまざまなお手続きを円滑に行うためにも証券会社の口座への振替申請をお願いいたします。三井住友信託銀行株式会社 証券代行部より「口座振替申請書」を受け取り、必要事項をご記入、お届出印をご押印のうえ、ご提出ください。

(注) 特別口座とは、株券の電子化に伴って、ほふり(証券保管振替機構)に預託されていない株式の権利を保全することを目的に、開設された口座のことです。

お手続きの詳細は、下記のお問い合わせ先にご確認ください。

(お問い合わせ先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-782-031(フリーダイヤル)

会社概要

設立	昭和25年6月21日
資本金	2,343百万円
本社・工場	〒596-8521 大阪府岸和田市木材町17番地2
事業	MDFの製造及び売買
主要取引先	株式会社LIXIL 双日建材株式会社 大建工業株式会社 丸紅建材株式会社 永大産業株式会社 兼松ケミカル株式会社

役員

取締役会長	平良 秀男
代表取締役社長	入野 哲朗
代表取締役副社長	西丸 義孝
取締役	古谷 正美
取締役	冬木 敏夫
取締役	小林 一行
取締役	太田 励
取締役	村松 陽一郎

- (注) 1. 取締役 冬木敏夫氏は、社外取締役であります。
2. 取締役 小林一行、太田励、村松陽一郎の3氏は、監査等委員であります。
3. 取締役 小林一行氏及び太田励氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。

執行役員

執行役員	西田 文雄
執行役員	高橋 英明
執行役員	加藤 真彦

株式の状況

発行可能株式総数	99,713,700株
発行済株式の総数	28,353,626株
	(自己株式19,379株を除く)
単元株式数	100株
中間期末株主数	4,978名
	(前期末比83名減)

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
兼松株式会社	7,522	26.53
大建工業株式会社	4,227	14.90
國分哲夫	1,423	5.02
永大産業株式会社	1,000	3.52
ホクシン取引先持株会	908	3.20
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	609	2.14
株式会社池田泉州銀行	430	1.51
ホクシン従業員持株会	320	1.13
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	277	0.97
川名貴行	228	0.80

「中間事業のご報告」について

株主の皆様には、従来、年2回「事業のご報告」・「中間事業のご報告」と題した冊子をご送付しておりましたが、一昨年度(第65期)より中間期(第2四半期)につきましては冊子を作成せず、当社ホームページに掲載することといたしました。

なお、通期につきましては冊子をご送付申しあげております。何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年

定時株主総会 毎年6月中に開催

基準日 (1)定時株主総会・期末配当 3月31日
(2)中間配当 9月30日
その他必要ある場合は、あらかじめ公告して基準日を定める。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
及び特別口座の 三井住友信託銀行株式会社
口座管理機関

郵便物送付先 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) TEL 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

公告方法 当社の公告はホームページに掲載する。
ホームページアドレス
<http://www.hokushinmdf.co.jp>

上場証券取引所 東京証券取引所第1部



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。